

◆国勢調査による世帯及び人口の推移◆

年次	世帯数	人口(人)			増加数
		総数	男	女	
大正 9年	237 949	1 319 533	641 161	678 372	…
14	253 261	1 394 461	682 052	712 409	74 928
昭和 5年	265 465	1 459 172	718 779	740 393	64 711
10	277 548	1 528 854	753 802	775 052	69 682
15	290 509	1 608 039	798 321	809 718	79 185
20	…	2 047 261	955 753	1 091 508	439 222
22	399 099	2 100 453	1 022 869	1 077 584	…
25	398 779	2 146 445	1 049 695	1 096 750	99 184
30	423 902	2 262 623	1 110 083	1 152 540	116 178
35	492 731	2 430 871	1 200 573	1 230 298	168 248
40	696 821	3 014 983	1 511 947	1 503 036	584 112
45	993 079	3 866 472	1 951 219	1 915 253	851 489
50	1 323 713	4 821 340	2 437 128	2 384 212	954 868
55	1 584 655	5 420 480	2 739 175	2 681 305	599 140
60	1 751 372	5 863 678	2 961 591	2 902 087	443 198
平成 2年	2 044 234	6 405 319	3 245 868	3 159 451	541 641
7	2 289 138	6 759 311	3 419 218	3 340 093	353 992
12	2 482 374	6 938 006	3 500 224	3 437 782	178 695
17	2 650 115	7 054 243	3 554 843	3 499 400	116 237

資料：総務省統計局「国勢調査」（各年10月1日現在、昭和20年は11月1日現在）

◆市区町村別面積(平成20年)◆

市区町村	面積(km ²)	市区町村	面積(km ²)	市区町村	面積(km ²)	市区町村	面積(km ²)
県計	(b)3 767.09	鴻巣市	67.49	北足立郡		北埼玉郡	
市計	(a)(b)2 058.56	深谷市	137.58	伊奈町	14.80	騎西町	28.60
町村計	(a)1 081.49					北川辺町	21.00
		上尾市	45.55	入間郡		大和町	24.47
さいたま市	217.49	草加市	27.42	三芳町	15.30		
西区	29.14	越谷市	60.31	毛呂山町	34.03	南埼玉郡	
北区	16.91	蕨市	5.10	越生町	40.44	宮代町	15.95
大宮区	12.75	戸田市	18.17			白岡町	24.88
見沼区	30.63			比企郡		菫蒲町	27.37
中央区	8.39	入間市	44.74	滑川町	29.71		
桜区	18.60	鳩ヶ谷市	6.22	嵐山町	29.85	北葛飾郡	
浦和区	11.51	朝霞市	18.38	小川町	60.45	栗橋町	15.78
南区	13.89	志木市	9.06	川島町	41.72	鷲宮町	13.90
緑区	26.51	和光市	11.04	吉見町	38.63	杉戸町	30.00
岩槻区	49.16			鳩山町	25.71	松伏町	16.22
		新座市	22.80	ときがわ町	55.77		
川越市	109.16	桶川市	25.26			境界未定等	
熊谷市	159.88	久喜市	25.35	秩父郡		秩父市	(a)627.04
川口市	55.75	北本市	19.84	横瀬町	(a)境界未定	秩父郡横瀬町	
行田市	67.37	八潮市	18.03	皆野町	63.61		
秩父市	(a)境界未定			長瀬町	30.40	三郷市	(b)65.00
		富士見市	19.70	小鹿野町	171.45	東京都葛飾区	
所沢市	71.99	三郷市	(b)境界未定	東秩父村	37.17		
飯能市	193.16	蓮田市	27.27				
加須市	59.40	坂戸市	40.97	児玉郡			
本庄市	89.71	幸手市	33.95	美里町	33.48		
東松山市	65.33			神川町	47.42		
		鶴ヶ島市	17.73	上里町	29.21		
春日部市	65.98	日高市	47.50				
狭山市	49.04	吉川市	31.62	大里郡			
羽生市	58.55	ふじみ野市	14.67	寄居町	64.17		

資料：国土地理院HP「全国都道府県市区町村別面積調」（10月1日現在）

注）境界未定の取り扱い、次のとおりである。

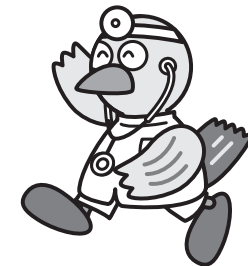
- (a) 秩父市及び秩父郡横瀬町は、境界の一部が未定のため、合計面積を示した。
なお、この面積は、市計及び町村計には含まない。
- (b) 三郷市及び東京都葛飾区は、境界の一部が未定のため、合計面積を示した。
なお、三郷市の面積は、県計及び市計には含まない。

上記データは、埼玉県統計年鑑から抜粋しました。

II 健康と福祉

項目	データ	全国順位
(健康・医療)		
スポーツの行動者率	69.5%	2
基本健康診査受診率	55.8%	3
病院数	355施設	5
病床数	62,986床	8
医師数	10,393人	8
1人当たり国民医療費	214千円	47
受療率・入院(人口10万対)	741	45
受療率・外来(人口10万対)	4,586	45
(福祉)		
保育所入所待機児童数	1,509人	5
地域子育て支援拠点数	270か所	2
放課後児童クラブ数	909か所	3
介護老人福祉施設数	229か所	6
被保護実世帯数(月平均)	37,554世帯	7
自主防犯ボランティア団体数	4,747団体	1

～本編より抜粋～



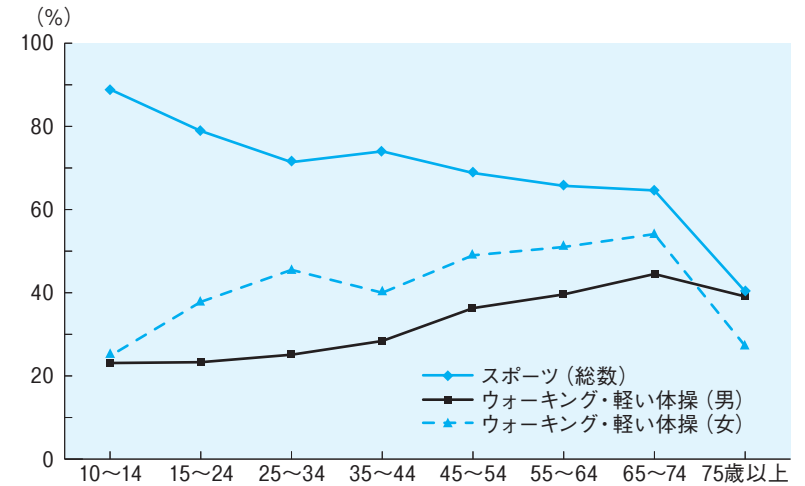
14 健康づくり

単 位	*1 スポーツの行動者率 (行動者総数)		*2 スポーツの行動者率 (ウォーキング・軽い体操)		*3 成人1人当たりの 酒類販売(消費)数量		*4 基本健康診査 受診率	
	%	順位	%	順位	L	順位	%	順位
全 国	65.3		34.9		85.0		42.6	
北海道	63.4	27	30.6	36	90.0	9	30.0	41
青森県	53.9	47	26.2	47	96.6	7	37.4	30
岩手県	58.2	42	29.4	44	87.1	12	42.4	20
宮城県	63.9	24	32.2	31	82.2	24	51.0	7
秋田県	56.4	46	27.3	45	98.1	6	52.5	5
山形県	57.6	43	26.7	46	84.4	18	57.7	2
福島県	57.6	43	30.6	36	83.2	20	44.7	15
茨城県	65.1	16	34.5	18	72.7	39	34.9	33
栃木県	65.4	13	34.3	21	71.7	40	47.2	11
群馬県	65.5	12	35.3	10	71.3	42	48.1	10
埼玉県	69.5	2	37.9	5	73.1	38	55.8	3
千葉県	68.4	5	38.7	2	71.6	41	45.7	13
東京都	69.0	4	38.4	3	113.4	1	62.8	1
神奈川県	71.8	1	41.4	1	75.3	34	32.6	40
新潟県	59.6	39	29.8	42	100.1	5	42.4	20
富山県	60.3	38	30.5	38	86.0	15	50.2	8
石川県	65.4	13	33.2	25	85.3	16	41.6	23
福井県	63.0	30	30.4	39	81.5	25	38.1	28
山梨県	64.9	17	33.1	28	88.9	10	32.9	39
長野県	67.2	7	34.1	22	76.1	33	34.6	34
岐阜県	63.2	28	31.3	34	69.7	44	45.7	13
静岡県	64.4	21	35.2	12	75.3	34	45.9	12
愛知県	67.2	7	34.8	15	80.7	28	53.2	4
三重県	61.0	37	32.5	29	67.7	45	42.0	22
滋賀県	69.1	3	34.8	15	67.5	46	34.1	37
京都府	68.1	6	38.2	4	86.5	14	40.6	25
大阪府	64.2	22	33.7	24	101.3	3	49.5	9
兵庫県	64.6	19	34.8	15	82.4	23	41.5	24
奈良県	66.9	9	35.8	8	65.4	47	43.4	16
和歌山県	59.3	41	30.4	39	84.8	17	34.3	36
鳥取県	63.6	26	31.6	33	81.3	26	37.2	31
島根県	61.8	35	31.3	34	83.5	19	42.5	19
岡山県	63.2	28	33.9	23	73.2	37	37.8	29
広島県	64.6	19	34.5	18	88.5	11	24.8	46
山口県	62.1	31	32.3	30	79.7	29	39.4	27
徳島県	61.9	34	34.4	20	71.0	43	40.4	26
香川県	62.1	31	34.9	13	77.4	31	43.0	18
愛媛県	64.0	23	36.3	7	83.2	20	26.7	43
高知県	57.6	43	30.4	39	105.8	2	20.9	47
福岡県	63.7	25	35.3	10	82.9	22	29.9	42
佐賀県	61.2	36	29.6	43	77.9	30	51.8	6
長崎県	59.6	39	31.8	32	74.3	36	25.5	45
熊本県	65.4	13	34.9	13	77.4	31	33.9	38
大分県	62.1	31	33.2	25	80.8	27	43.4	16
宮崎県	66.5	10	35.4	9	100.8	4	36.3	32
鹿児島県	66.5	10	36.9	6	87.0	13	34.5	35
沖縄県	64.7	18	33.2	25	91.3	8	26.7	43

資料出所
*1,2 「社会生活基本調査」総務省統計局
*3 国税庁HP
*4 「地域保健・老人保健事業報告(老人保健編)」厚生労働省HP

調査時点又は期間
平成18年10月
平成19年度
平成19年度
調査周期
5年
毎年
毎年

年齢階級別スポーツの行動者率(平成18年)



資料：「社会生活基本調査」総務省統計局

スポーツの行動者率は全国第2位

「社会生活基本調査」によると、平成18年のスポーツの行動者数は440万人、スポーツ行動者率(行動者数が10歳以上人口に占める割合)は69.5%で全国第2位でした。種類別に行動者率をみると、「ウォーキング・軽い体操」が37.9%と最も高くなりました。これを男女別にみると、男性は32.4%、女性が43.6%と女性が男性を上回り、男女ともに65歳~74歳の行動者率が最も高くなりました。

基本健康診査受診率は全国第3位

「地域保健・老人保健事業報告」によると、平成19年度の基本健康診査の受診者数は768,122人で、受診率は55.8%と前年より0.4ポイント上昇し、全国第3位でした。

~意外と多い埼玉の温泉~

温泉資源に恵まれた日本には、平成20年3月現在、28,090の源泉があり、宿泊施設は14,907軒あります。地中から湧出する時摂氏25度以上であれば温泉となり、摂氏25度未満であっても、温泉法で掲げる19種類の物質のうち、1種類を規定以上有すれば温泉となります。一見、少なそうに思われる県内にも、実は92の温泉利用施設があります。

資料：「環境統計集」環境省

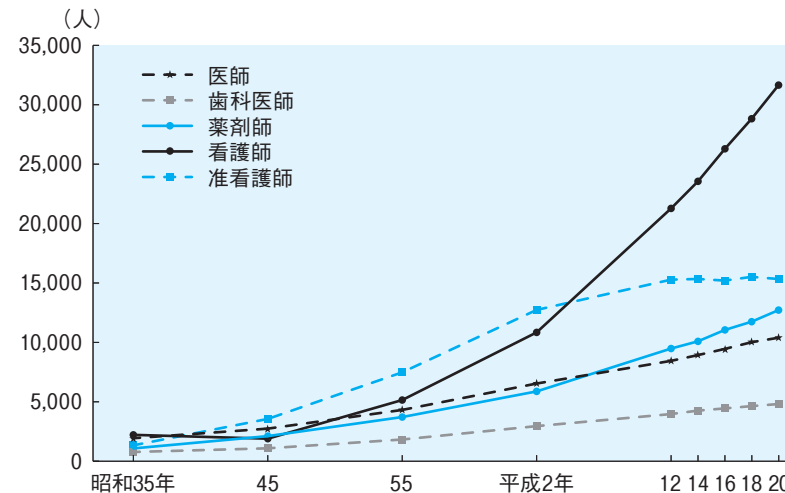


15 医療体制

単 位	*1 病院数		*2 病床数		*3 医師数		*4 1人当たり国民医療費	
	施設	順位	床	順位	人	順位	千円	順位
全 国	8 794		1 609 403		286 699		259	
北海道	594	2	101 071	3	12 447	6	315	5
青森県	105	33	18 879	34	2 563	38	269	22
岩手県	98	36	19 129	33	2 594	36	262	27
宮城県	146	20	26 579	21	5 106	14	242	36
秋田県	78	40	16 705	36	2 307	41	295	14
山形県	70	43	15 415	39	2 499	39	261	28
福島県	145	22	29 139	18	3 905	23	263	26
茨城県	192	13	33 025	15	4 805	15	235	41
栃木県	113	29	22 272	25	4 246	19	234	42
群馬県	139	25	25 393	22	4 187	20	242	36
埼玉県	355	5	62 986	8	10 393	8	214	47
千葉県	284	9	56 488	9	10 228	9	217	46
東京都	648	1	128 243	1	38 079	1	244	35
神奈川県	348	7	74 206	5	16 792	3	222	45
新潟県	137	26	30 091	17	4 482	17	253	31
富山県	113	29	18 002	35	2 642	34	269	22
石川県	102	35	19 483	30	3 028	29	277	20
福井県	77	41	11 653	45	1 851	45	267	24
山梨県	60	44	11 275	46	1 845	46	255	30
長野県	137	26	24 871	23	4 451	18	241	39
岐阜県	103	34	20 950	27	3 869	24	251	32
静岡県	184	14	40 852	11	6 993	11	234	42
愛知県	334	8	68 316	6	14 420	4	236	40
三重県	108	32	21 124	26	3 580	26	248	34
滋賀県	60	44	14 944	42	2 900	32	228	44
京都府	177	16	36 598	12	7 756	10	266	25
大阪府	541	3	109 503	2	22 650	2	276	21
兵庫県	353	6	64 760	7	12 313	7	260	29
奈良県	76	42	16 544	37	3 018	30	251	32
和歌山県	92	39	14 324	43	2 720	33	293	15
鳥取県	46	47	9 104	47	1 711	47	281	19
島根県	57	46	11 764	44	1 911	44	297	12
岡山県	179	15	30 461	16	5 317	13	290	17
広島県	256	11	41 823	10	6 864	12	296	13
山口県	148	19	27 626	20	3 630	25	309	7
徳島県	119	28	15 252	41	2 377	40	310	6
香川県	96	37	15 933	38	2 590	37	304	9
愛媛県	146	20	23 201	24	3 519	27	293	15
高知県	140	24	19 154	32	2 184	42	344	1
福岡県	468	4	87 634	4	14 310	5	301	11
佐賀県	110	31	15 414	40	2 154	43	307	8
長崎県	165	17	27 792	19	4 007	22	322	2
熊本県	217	12	35 827	13	4 706	16	302	10
大分県	165	17	20 847	28	2 975	31	316	4
宮崎県	145	22	20 068	29	2 602	35	283	18
鹿児島県	274	10	35 337	14	4 058	21	318	3
沖縄県	94	38	19 346	31	3 115	28	242	36

資料出所 調査時点又は期間 調査周期
 *1, 2 「医療施設調査」厚生労働省HP 平成20年10月1日 毎年
 *3 「医師・歯科医師・薬剤師調査」厚生労働省HP 平成20年12月31日 2年
 *4 「国民医療費」厚生労働省HP 平成17年度 3年

医療従事者数(各年12月31日)



資料：「医師・歯科医師・薬剤師調査」「衛生行政報告例」厚生労働省
 「統計からみた埼玉県の医療」県保健医療政策課

病院数、医師数ともに全国で上位

「医療施設調査」によると、平成20年10月1日現在の病院数は前年より1施設減少して355(精神科病院50、一般病院305)施設、病床数は62,986床でした。一般診療所の数は30施設増加して3,960施設、病床数は4,021床でした。また、歯科診療所の数は31施設増加して3,338施設でした。

全国一少ない国民医療費

「医師・歯科医師・薬剤師調査」によると、平成20年12月31日現在の医師数は10,393人、歯科医師数は4,812人、薬剤師数は12,719人でした。「国民医療費」によると、平成17年度の1人当たり国民医療費は21万4千円で、全国で最も少額でした。

～患者さんと医療機関がよりよい関係を築くために～

「患者さんのための3つの宣言」

- 1 「患者さんへの十分な説明を行い、同意を得て医療を提供します。」
- 2 「患者さん御自身の診療情報を開示します。」
- 3 「セカンド・オピニオン(主治医以外の医師に意見を聞くこと)に協力します。」

県では、(社)埼玉県医師会と協同して「患者さんのための3つの宣言」を行う病院を登録・公表する埼玉県独自の制度を推進しています。平成21年3月末現在、県内869(病院289、診療所580)の医療機関が登録しています。



おしえてコバトン

16 医療保険

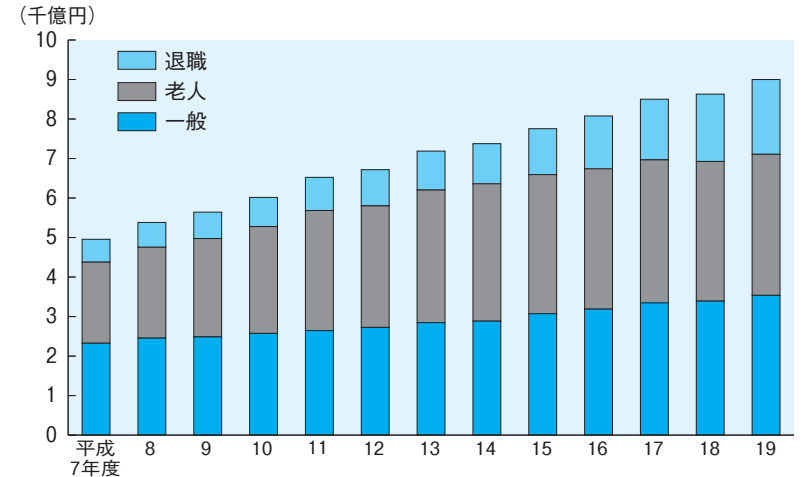
単 位	*1 国民健康保険 被保険者数 (年度平均)		*2 国民健康保険 療養諸費合計費用額 (年度平均)		*3 受療率(入院) (人口10万対)		*4 受療率(外来) (人口10万対)	
	人	順位	千円	順位	—	順位	—	順位
全 国	51 130 545		20 040 386 620		1 090		5 376	
北海道	2 063 620	7	1 037 094 168	4	1 565	10	5 277	29
青森県	634 292	25	234 374 241	28	1 186	25	5 926	12
岩手県	536 666	30	210 764 492	31	1 220	24	5 604	20
宮城県	842 698	15	326 197 393	17	948	37	4 718	43
秋田県	438 622	37	191 250 093	35	1 332	17	5 477	23
山形県	453 209	35	183 347 584	37	1 120	28	5 785	15
福島県	782 480	20	317 089 097	20	1 160	26	4 949	37
茨城県	1 193 501	11	405 424 657	12	884	40	4 609	44
栃木県	784 465	19	273 509 799	25	918	38	5 334	27
群馬県	815 631	17	298 255 063	23	1 030	30	5 030	36
埼玉県	2 522 367	4	852 764 679	7	741	45	4 586	45
千葉県	2 259 194	6	749 743 310	9	740	46	5 173	31
東京都	4 793 433	1	1 744 275 935	1	823	43	5 044	34
神奈川県	3 049 384	3	1 107 201 305	3	705	47	4 442	46
新潟県	857 672	14	346 424 833	16	1 092	29	5 351	26
富山県	358 324	40	166 340 987	41	1 413	15	4 878	42
石川県	398 772	38	190 559 527	36	1 445	13	5 044	34
福井県	272 984	45	121 348 700	46	1 253	21	4 911	39
山梨県	356 460	41	132 160 323	44	1 000	31	4 904	40
長野県	825 764	16	318 685 012	19	969	34	5 168	32
岐阜県	792 921	18	304 301 881	21	881	41	5 607	19
静岡県	1 426 117	10	527 093 320	10	852	42	5 273	30
愛知県	2 467 749	5	933 965 527	5	800	44	5 661	17
三重県	671 826	24	264 188 851	27	969	34	4 900	41
滋賀県	440 965	36	175 761 406	39	891	39	4 915	38
京都府	904 925	13	396 920 136	13	1 144	27	5 279	28
大阪府	3 303 909	2	1 381 407 103	2	1 000	31	5 493	22
兵庫県	1 975 967	8	845 799 744	8	990	33	5 773	16
奈良県	503 681	31	201 130 674	33	961	36	5 115	33
和歌山県	459 288	33	194 791 171	34	1 229	23	5 961	11
鳥取県	223 629	47	99 103 513	47	1 272	19	5 394	25
島根県	269 741	46	131 662 076	45	1 419	14	6 081	10
岡山県	678 742	23	324 822 105	18	1 276	18	5 406	24
広島県	988 838	12	511 980 914	11	1 264	20	6 222	5
山口県	569 666	29	294 099 636	24	1 813	5	5 907	13
徳島県	276 401	44	134 836 216	43	1 752	6	6 339	4
香川県	360 365	39	178 326 125	38	1 366	16	6 548	1
愛媛県	581 916	28	265 866 215	26	1 456	12	6 123	8
高知県	334 098	42	172 632 768	40	2 191	1	6 208	6
福岡県	1 796 397	9	886 913 827	6	1 520	11	6 199	7
佐賀県	326 131	43	155 513 137	42	1 726	8	6 516	2
長崎県	617 908	26	303 398 315	22	1 860	3	6 439	3
熊本県	766 042	21	352 546 832	15	1 852	4	6 119	9
大分県	456 023	34	227 635 603	29	1 733	7	5 551	21
宮崎県	497 237	32	213 037 718	30	1 687	9	5 797	14
鹿児島県	718 910	22	363 752 349	14	1 964	2	5 655	18
沖縄県	616 360	27	203 226 942	32	1 246	22	3 984	47

資料出所
*1,2 「国民健康保険事業年報」厚生労働省HP
*3,4 「患者調査」厚生労働省HP

調査時点又は期間
平成19年度
平成20年10月

調査周期
毎年
3年

国民健康保険被保険者種類別医療費総額



資料：「国民健康保険事業状況」県国保医療課HP

被保険者1人当たりの療養諸費は338,081円

「国民健康保険事業年報」によると、平成19年度平均の国民健康保険被保険者数(県内市町村分)は、252万2千人(1,338,080世帯)でした。また、療養諸費(県内市町村分)は8,527億円となり、被保険者1人当たりの療養諸費は338,081円でした。

「国民健康保険事業状況」によると、平成19年度の医療費(療養諸費及び医療諸費)総額は8,999億円で、前年度より369億円(4.3%)増加しました。被保険者の種類別にみると、一般3,536億円(前年度比4.3%増)、老人3,569億円(同1.0%増)、退職1,892億円(同11.0%増)で、退職分の伸び率が大きくなっています。

患者の割合が少ない県

「患者調査」によると、推計患者数(調査日当日に病院、一般診療所、歯科診療所で受療した患者の推計数)を人口10万対で表した受療率は、入院741、外来4,586で、ともに全国第45位でした。

※表*1,2 国保組合は、主たる事務所の所在地を管理する都道府県の計数に含めず、全国計に一括して含めているため、都道府県の合計は、全国計と一致しません。

～24時間いつでも、ドクターヘリ運航～

ドクターヘリとは、医療機器等を装備し、専門の医療スタッフが同乗して現場から医療機関に搬送するまでの間に、救急医療を行うことのできる専用ヘリコプターのことです。

県では、平成19年10月から運航を開始し、平成20年度は137回出動して、患者さんの尊い命を救いました。また、平成21年7月から、ドクターヘリ専用機の運航時間外に防災ヘリを活用し、365日、24時間体制によるドクターヘリ運航を全国で初めて開始しました。この運航により、患者さんの救命率の向上と後遺障害の軽減が一層期待されます。



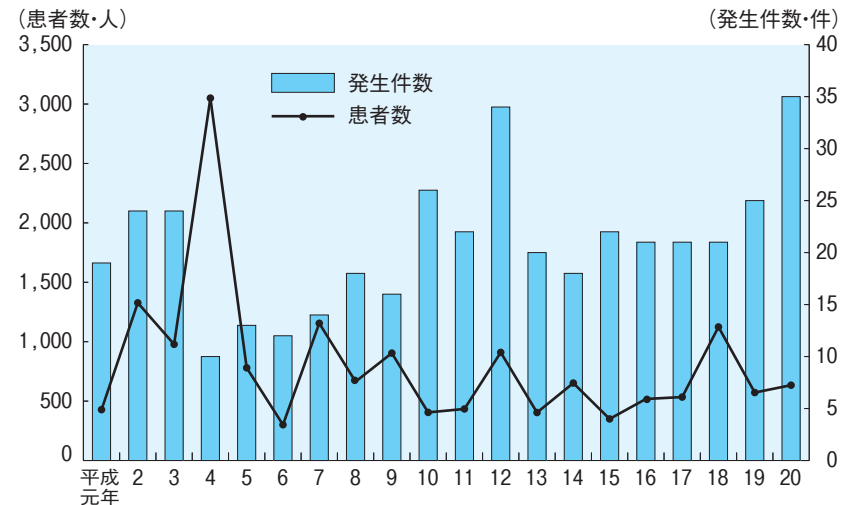
おしえてコバトン

17 感染症・食中毒

単 位	*1 HIV 感染者 累計報告数		*2 腸管出血性大腸菌 感染症累計報告数		*3 結核 新登録患者数		*4 食中毒患者数	
	件	順位	件	順位	人	順位	人	順位
全 国	10 552		4 617		24 760		24 303	
北海道	116	15	109	14	687	9	764	10
青森県	33	31	38	35	296	20	158	38
岩手県	18	40	94	18	187	36	38	47
宮城県	77	20	251	4	286	22	210	35
秋田県	15	42	63	24	129	43	137	39
山形県	15	42	31	39	141	41	73	43
福島県	41	27	54	27	277	26	271	31
茨城県	434	6	51	28	422	13	304	26
栃木県	178	12	38	35	282	24	408	23
群馬県	126	14	75	21	249	29	579	16
埼玉県	323	7	150	9	1 196	6	634	13
千葉県	522	5	178	6	1 099	7	509	18
東京都	4 073	1	476	1	3 228	1	1 442	3
神奈川県	765	3	175	7	1 629	4	1 320	4
新潟県	59	22	32	38	289	21	719	12
富山県	22	37	81	19	161	39	397	24
石川県	39	29	132	10	170	38	628	14
福井県	28	34	50	29	118	45	131	40
山梨県	85	19	19	45	98	46	275	28
長野県	248	9	62	25	221	32	1 002	7
岐阜県	63	21	44	34	414	14	387	25
静岡県	258	8	77	20	622	10	943	9
愛知県	572	4	166	8	1 689	3	1 023	6
三重県	103	16	29	41	325	19	273	30
滋賀県	49	24	55	26	245	31	601	15
京都府	150	13	101	16	532	11	499	19
大阪府	1 132	2	438	2	2 885	2	2 071	1
兵庫県	198	10	210	5	1 286	5	1 230	5
奈良県	56	23	50	29	281	25	221	34
和歌山県	30	33	34	37	248	30	262	32
鳥取県	8	45	31	39	82	47	244	33
島根県	9	44	23	44	128	44	64	45
岡山県	49	24	112	13	334	18	731	11
広島県	98	17	102	15	475	12	1 602	2
山口県	32	32	48	31	260	28	294	27
徳島県	8	45	19	45	180	37	106	41
香川県	26	35	18	47	220	33	159	37
愛媛県	46	26	26	42	209	34	473	20
高知県	22	37	25	43	132	42	429	22
福岡県	186	11	264	3	1 062	8	1 000	8
佐賀県	6	47	47	32	156	40	58	46
長崎県	23	36	101	16	354	16	274	29
熊本県	40	28	130	11	344	17	71	44
大分県	19	39	69	22	286	22	436	21
宮崎県	17	41	129	12	193	35	578	17
鹿児島県	37	30	65	23	376	15	91	42
沖縄県	98	17	45	33	277	26	184	36

資料出所 調査時点又は期間 調査周期
 *1 「エイズ発生動向年報」厚生労働省エイズ動向委員会HP 平成20年末 毎年
 *2 国立感染症研究所感染症情報センターHP 平成19年 毎年
 *3 「結核登録者情報調査年報集計結果(概況)」厚生労働省HP 平成20年 毎年
 *4 「食中毒発生状況」厚生労働省HP 平成20年 毎年

食中毒発生状況



資料：県食品安全課

食中毒患者数前年より増加

「エイズ発生動向年報」によると、平成20年の HIV 感染者報告数は27件、平成20年末の累計報告数は323件でした。また、AIDS 患者の報告数は14件、累計報告数は242件でした。

国立感染症研究所感染症情報センターによると、平成19年の腸管出血性大腸菌感染症累計報告数は150件でした。

「結核登録者情報調査年報集計結果(概況)」によると、平成20年の新登録結核患者数は1,196人で、罹患率(人口10万人当たりの新登録結核患者数)が16.8となり前年より1.5ポイント低下しました。

「食中毒発生状況」によると、平成20年の食中毒事件数は35件で、患者数は634人でした。

～あ、その咳、そのくしゃみ 咳エチケットしてますか？～

<平成20年度厚生労働省キャッチフレーズ>

インフルエンザは、普通のかぜと違い、38度以上の発熱、頭痛、関節痛などの全身症状が強く出る病気です。小児の脳症や高齢者の肺炎など重い合併症を引き起こすこともありますので、十分な注意が必要です。

「かかったな」と思ったら、早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。

◆県内施設別インフルエンザ発生状況(さいたま市を含む)◆

	休校数	学年閉鎖校数	学級閉鎖校数	計
保育所	6	2	10	18
幼稚園	48	41	396	485
小学校	60	834	4,205	5,099
中学校	36	381	1,572	1,989
高等学校	11	55	564	630
その他	4	23	11	38
計	165	1,336	6,758	8,259

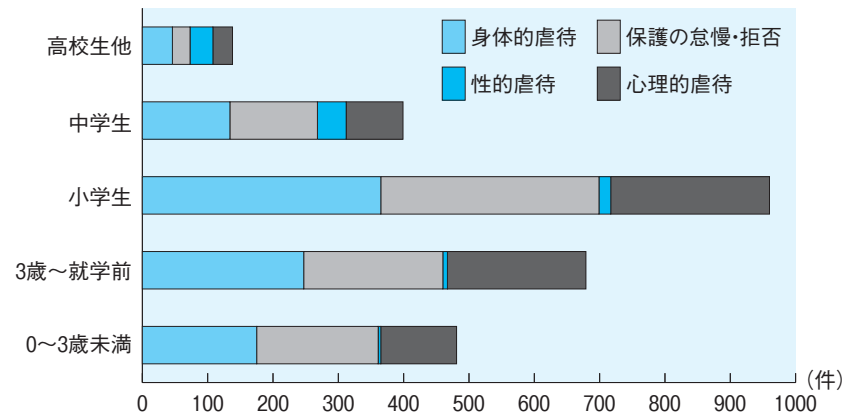
資料：県疾病対策課 平成21年9月1日からの累計(平成22年1月7日現在)



おしえてコバトン

単 位	*1 保育所数		*2 保育所入所待機児童数		*3 地域子育て支援拠点数		*4 放課後児童クラブ数	
	施設	順位	人	順位	か所	順位	か所	順位
全 国	22 876		25 384		4 889		18 479	
北海道	832	8	682	10	221	4	841	5
青森県	480	16	28	32	104	16	243	28
岩手県	346	28	95	24	80	25	254	26
宮城県	333	30	1 131	7	73	27	343	19
秋田県	242	38	261	17	63	32	193	38
山形県	238	40	220	18	63	32	208	34
福島県	311	33	192	19	67	30	322	20
茨城県	461	17	396	14	169	10	583	10
栃木県	347	27	76	27	76	26	399	13
群馬県	414	22	28	32	109	15	347	18
埼玉県	867	7	1 509	5	270	2	909	3
千葉県	702	9	1 293	6	176	8	767	8
東京都	1 678	1	7 939	1	171	9	1 549	1
神奈川県	894	4	3 245	2	177	7	819	6
新潟県	701	10	4	36	152	11	359	16
富山県	315	31	-	39	52	38	183	40
石川県	385	25	-	39	87	23	232	31
福井県	275	36	-	39	48	41	199	35
山梨県	237	41	-	39	53	37	195	36
長野県	611	12	-	39	127	12	358	17
岐阜県	437	20	3	37	96	18	307	22
静岡県	509	14	364	15	248	3	457	12
愛知県	1 181	2	778	9	197	6	892	4
三重県	437	20	73	28	95	20	247	27
滋賀県	242	38	411	13	62	34	233	30
京都府	490	15	278	16	200	5	381	14
大阪府	1 161	3	1 724	4	296	1	997	2
兵庫県	872	6	905	8	101	17	746	9
奈良県	194	47	115	20	49	40	212	33
和歌山県	227	42	22	35	39	44	146	44
鳥取県	197	46	-	39	44	42	123	47
島根県	269	37	97	22	44	42	175	43
岡山県	399	24	96	23	87	23	365	15
広島県	619	11	113	21	96	18	498	11
山口県	315	31	23	34	95	20	310	21
徳島県	220	43	30	31	35	45	132	45
香川県	206	45	-	39	61	35	191	39
愛媛県	334	29	45	29	68	29	178	41
高知県	278	35	43	30	35	45	130	46
福岡県	875	5	644	11	112	14	769	7
佐賀県	217	44	-	39	34	47	176	42
長崎県	441	19	94	25	92	22	258	25
熊本県	586	13	93	26	125	13	303	23
大分県	283	34	3	37	54	36	229	32
宮崎県	401	23	-	39	50	39	194	37
鹿児島県	454	18	443	12	66	31	293	24
沖縄県	363	26	1 888	3	70	28	234	29

資料出所 調査時点又は期間 調査周期
 *1 「社会福祉行政業務報告(福祉行政報告例)」厚生労働省 平成20年3月1日 毎年
 *2 厚生労働省HP 平成21年4月1日 毎年
 *3 「平成20年度地域子育て支援拠点事業実施か所数(最終交付決定ベース)」厚生労働省 平成20年度末 毎年
 *4 「放課後児童健全育成事業の実施状況」厚生労働省 平成21年5月1日 毎年



資料：県子ども安全課

保育所入所待機児童数増加に転じる

「社会福祉行政業務報告(福祉行政報告例)」によると、平成20年3月1日現在の保育所数は867施設、在籍者数は79,187人でした。

県子育て支援課によると、平成21年4月1日現在の保育所入所待機児童数は1,509人で、前年(1,216人)を293人上回りました。平成15年度以降減少傾向が続いていましたが、平成21年は増加に転じました。

地域子育て支援拠点数は、全国第2位

厚生労働省の資料によると、地域の子育て支援のために県や国から補助を受けて各市町村で設置している地域子育て支援拠点の数は、平成20年度末現在270か所で、全国第2位でした。

また、昼間保護者が労働等で家庭にいない小学生の放課後の遊び場であり生活の場でもある放課後児童クラブの数は、平成21年5月1日現在909か所で全国第3位でした。

増加する虐待相談

県子ども安全課によると、平成20年度に児童相談所で受け付けた虐待相談は2,657件で、前年度(2,425件)より9.6%増加しました。相談種別にみると、身体的虐待が967件で最も多く、次いで保護の怠慢・拒否が894件、心理的虐待が688件、性的虐待が108件の順でした。主な虐待者別にみると、実母が1,549件で最も多く全体の58.4%を占めています。

～あったか子育て～

県では、県内全ての市町村において住民に適切な子育て支援サービスを提供できるようにするため、3つの要件を定めました。全ての要件を満たす市町村を「地域子育て応援タウン」と認定し、県内全域で「子育て力」のレベルアップを目指しています。平成20年度末現在、14市町が認定されています。

地域子育て応援タウンの<3つの要件>

1. 子育てに関する総合支援窓口を設置していること。
2. 地域子育て支援センターなど、地域における子育て支援拠点をおおむね中学校区に1か所程度設置していること。
3. 市町村子育て支援ネットワークを設置していること。



おしえてコバトン

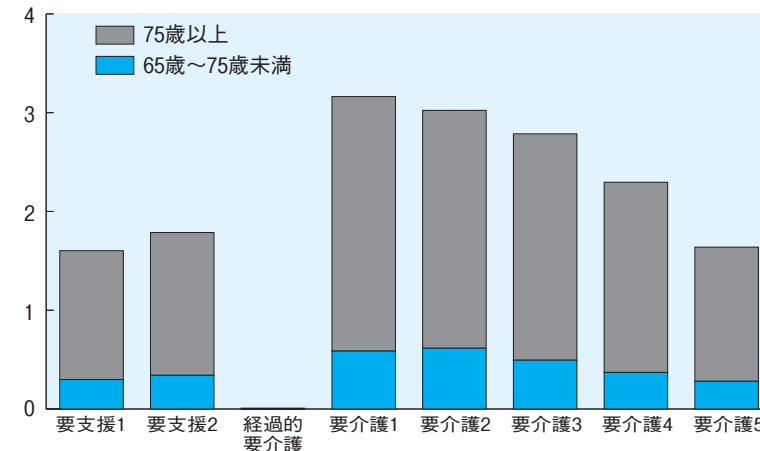
19 高齢者

単 位	*1 介護老人福祉施設数		*2 通所介護事業所数		*3 要介護(要支援)認定者数		*4 居宅介護(介護予防)サービス受給者数	
	か所	順位	か所	順位	人	順位	人	順位
全 国	5 892		20 997		4 528 944		31 500 014	
北海道	284	3	802	9	217 880	4	1 342 150	7
青森県	87	29	289	29	63 534	27	474 510	26
岩手県	93	26	288	31	58 792	29	403 664	30
宮城県	106	21	392	20	79 493	20	573 940	16
秋田県	93	26	250	36	57 626	30	374 083	32
山形県	81	31	262	34	51 668	33	362 832	33
福島県	116	19	345	24	80 555	19	546 991	19
茨城県	163	11	460	15	84 382	16	552 447	18
栃木県	102	23	422	18	60 689	28	417 735	29
群馬県	117	18	429	17	69 852	25	488 569	25
埼玉県	229	6	857	6	171 184	8	1 190 987	8
千葉県	208	8	807	8	160 577	9	1 118 801	9
東京都	368	1	1 129	2	392 959	1	2 827 850	1
神奈川県	251	5	909	5	244 147	3	1 741 768	3
新潟県	151	13	483	14	100 897	12	700 981	13
富山県	66	38	269	33	46 147	35	295 690	38
石川県	60	39	233	39	45 023	37	291 808	41
福井県	55	42	155	46	29 953	45	208 938	46
山梨県	55	42	217	41	29 832	46	212 408	45
長野県	129	15	549	12	89 147	14	655 893	14
岐阜県	99	24	385	22	70 512	24	493 445	24
静岡県	176	10	706	10	120 606	11	836 433	11
愛知県	197	9	1 060	3	196 582	6	1 380 420	5
三重県	98	25	432	16	74 640	22	495 575	23
滋賀県	58	41	280	32	42 048	40	307 097	36
京都府	124	16	310	27	98 119	13	701 102	12
大阪府	331	2	1 185	1	331 944	2	2 332 265	2
兵庫県	267	4	857	6	206 983	5	1 476 068	4
奈良県	67	37	242	38	50 106	34	355 333	34
和歌山県	72	36	255	35	52 460	32	379 929	31
鳥取県	30	47	121	47	27 469	47	185 040	47
島根県	78	32	213	42	39 362	42	268 975	42
岡山県	119	17	485	13	87 984	15	593 047	15
広島県	159	12	592	11	120 813	10	888 473	10
山口県	87	29	353	23	66 899	26	438 130	27
徳島県	59	40	180	44	42 351	39	294 684	39
香川県	77	33	186	43	43 541	38	305 432	37
愛媛県	92	28	327	25	71 616	23	500 925	22
高知県	51	46	169	45	38 030	43	217 514	44
福岡県	219	7	936	4	194 065	7	1 376 109	6
佐賀県	55	42	226	40	35 050	44	241 508	43
長崎県	105	22	390	21	75 796	21	521 235	21
熊本県	115	20	407	19	82 125	18	553 110	17
大分県	73	35	247	37	56 053	31	423 653	28
宮崎県	77	33	289	29	45 596	36	314 857	35
鹿児島県	139	14	314	26	83 030	17	545 460	20
沖縄県	54	45	303	28	40 827	41	292 150	40

資料出所 調査時点又は期間 調査周期
 *1,2 「介護サービス施設・事業所調査」厚生労働省HP 平成19年10月1日 毎年
 *3 「介護保険事業状況報告」厚生労働省HP 平成19年度末 毎年
 *4 「介護保険事業状況報告」厚生労働省HP 平成19年度累計 毎年

第1号被保険者認定者数(19年度現在)

(認定者数・万人)



資料：「介護保険事業状況報告(年報)」県介護保険課HP

介護老人福祉施設数は年々増加

「介護サービス施設・事業所調査」によると、平成19年10月1日現在の介護老人福祉施設数は前年より18か所増加して229か所でした。また、通所介護事業所数も前年より96か所増加して857か所でした。

増加する要介護認定者数

「介護保険事業状況報告(年報)」によると、平成19年度末現在の要介護(要支援)認定者数は、171,184人でした。このうち第1号被保険者は163,055人、第2号被保険者は8,129人でした。また、平成19年度累計の居宅介護(介護予防)サービス受給者数は1,190,987人、施設介護サービス受給者数は361,556人でした。

～「地域支え合い」のまちづくり～

本県の高齢化率(65歳以上の人口の総人口に占める割合)は、平成22年(2010年)に21%を超え、平成32年(2020年)には29%に達すると予想されます。

平成21年7月現在、県内3市(秩父市、三郷市、深谷市)で、元気な高齢者等が援助の必要な高齢者等の生活支援などを行い、その謝礼を地域商品券等で受け取る「地域支え合い」の仕組みに取り組んでいます。県では、平成23年度末までに県内30市町で実施されるよう、支援を進めています。このような仕組みを都道府県が積極的に支援する例は全国初です。



oshiete kobaton

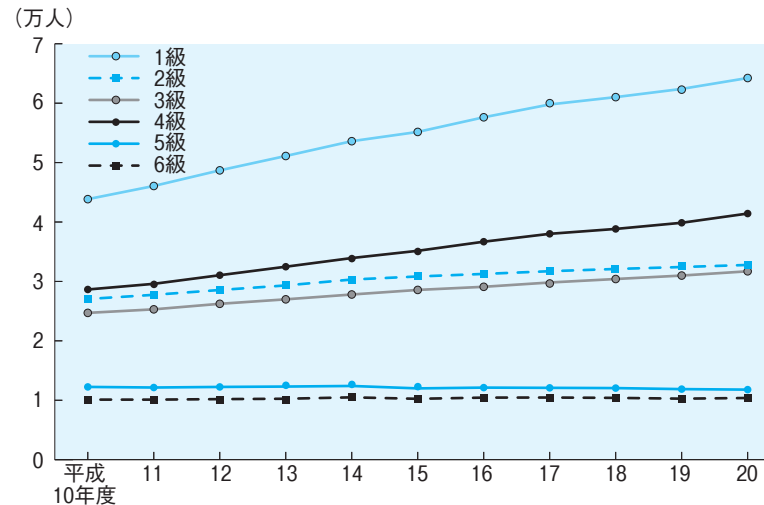
20 障害者

単 位	*1 身体障害者 更生援護施設数		*2 知的障害者 援護施設数		*3 精神障害者 社会復帰施設数		*4 障害者の就職件数	
	施設	順位	施設	順位	施設	順位	件	順位
全 国	1 188		3 873		935		44 463	
北海道	66	3	242	3	30	5	1 925	6
青森県	18	23	81	15	25	11	384	41
岩手県	19	19	47	32	5	43	577	27
宮城県	17	27	82	13	14	25	887	15
秋田県	11	41	39	38	7	41	406	39
山形県	11	41	45	33	3	46	410	38
福島県	11	41	64	23	9	36	649	24
茨城県	17	27	68	22	15	23	841	17
栃木県	11	41	77	18	16	21	712	21
群馬県	21	16	74	20	20	13	697	22
埼玉県	31	13	131	8	30	5	1 682	8
千葉県	30	14	124	9	20	13	1 350	10
東京都	83	2	267	2	93	2	4 317	1
神奈川県	39	8	161	6	24	12	2 154	3
新潟県	33	11	81	15	31	4	808	18
富山県	12	36	28	47	10	34	525	32
石川県	10	46	43	34	4	45	549	30
福井県	14	32	34	42	2	47	370	42
山梨県	17	27	42	35	8	38	329	45
長野県	18	23	76	19	30	5	1 088	13
岐阜県	12	36	56	27	12	30	869	16
静岡県	33	11	95	11	19	16	1 527	9
愛知県	49	5	181	4	30	5	2 114	4
三重県	14	32	64	23	20	13	666	23
滋賀県	16	31	63	25	11	31	600	26
京都府	42	7	90	12	19	16	1 113	12
大阪府	97	1	279	1	128	1	3 196	2
兵庫県	38	9	149	7	28	9	1 929	5
奈良県	9	47	39	38	7	41	431	36
和歌山県	12	36	52	29	13	27	347	43
鳥取県	11	41	29	45	8	38	340	44
島根県	12	36	41	37	16	21	455	35
岡山県	19	19	59	26	10	34	778	20
広島県	38	9	97	10	27	10	1 190	11
山口県	22	15	56	27	18	18	570	28
徳島県	12	36	33	44	13	27	314	46
香川県	13	34	34	42	11	31	430	37
愛媛県	17	27	51	30	11	31	503	33
高知県	18	23	39	38	9	36	293	47
福岡県	61	4	169	5	39	3	1 810	7
佐賀県	13	34	37	41	5	43	402	40
長崎県	19	19	79	17	18	18	636	25
熊本県	21	16	74	20	13	27	917	14
大分県	19	19	48	31	14	25	530	31
宮崎県	18	23	29	45	8	38	482	34
鹿児島県	44	6	82	13	17	20	799	19
沖縄県	20	18	42	35	15	23	562	29

資料出所
*1~3 「社会福祉施設等調査」厚生労働省HP
*4 厚生労働省HP

調査時点又は期間
平成19年10月1日
平成20年度
調査周期
毎年
毎年

等級別身体障害者手帳交付台帳登載者数(各年度末)



資料：県障害者福祉推進課

精神障害者社会復帰施設数は、全国第5位

「社会福祉施設等調査」によると、平成19年10月1日現在の障害者支援施設等数は76施設、身体障害者更生援護施設数は31施設、知的障害者援護施設数は131施設、精神障害者社会復帰施設数は30施設、身体障害者社会参加支援施設数は15施設でした。

障害者の就職件数は、微減

厚生労働省及び埼玉労働局によると、平成20年度の県内ハローワークにおける障害者の就職件数は、雇用情勢が悪化する中、過去最高だった前年度(1,757件)を下回ったものの、1,682件(身体障害者801件、知的障害者513件、精神障害者等368件)と微減にとどまりました。就職先の産業別割合は、サービス業が33.1%で最も高く、次いで製造業24.9%、卸売・小売業・飲食店・宿泊業22.3%、運輸・通信業9.3%の順に高くなりました。

身体障害者手帳交付台帳登載者数は、10年前より31.2%増加

県障害者福祉推進課の資料によると、平成20年度末現在の身体障害者手帳交付台帳登載者数は192,303人(視覚障害14,452人、聴覚・平衡機能障害14,649人、音声・言語・そしゃく機能障害2,696人、肢体不自由106,618人、内部障害53,888人)で、10年前の平成10年度末より45,718人(31.2%)増加しました。障害の程度別にみると、1,2級が全体の50.4%(1級64,235人、2級32,772人、計97,007人)を占めています。

※表*1~3は障害者自立支援法の経過措置による旧法(身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律)の施設です。また、全国計には国立を含みます。

~「身体障害者補助犬」に御理解を~



身体障害者補助犬とは、特別な訓練を受けて「身体障害者補助犬法」に基づき認定された、盲導犬、介助犬、聴導犬のことです。補助犬は、公共施設や交通機関、飲食店などに同伴し、体の不自由な人の自立と社会参加を助けています。

県内では、平成21年4月1日現在、56頭の身体障害者補助犬(盲導犬54頭、介助犬1頭、聴導犬1頭)が活躍しています。



おしえてコバトン

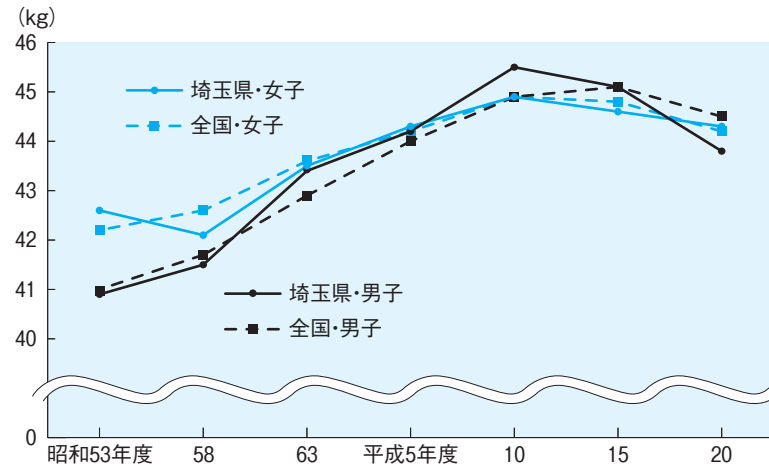
21 学校保健

単 位	*1 肥満傾向児の出現率 (12歳)		*2 痩身傾向児の出現率 (12歳)		*3 むし歯の被患率 (12歳)		*4 アトピー性皮膚炎の 被患率(12歳)	
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
全 国	10.93		3.06		53.21		2.72	
北海道	14.70	5	3.08	15	64.2	6	2.4	28
青森県	16.27	2	2.22	35	66.9	5	1.5	43
岩手県	16.55	1	1.48	47	53.9	24	2.4	28
宮城県	14.03	8	2.10	38	61.8	10	4.2	5
秋田県	13.57	11	2.14	37	69.1	2	3.7	7
山形県	12.81	14	2.89	21	48.1	41	3.0	15
福島県	14.43	7	1.98	41	61.2	11	2.3	31
茨城県	14.62	6	1.85	42	57.3	19	3.0	15
栃木県	15.60	3	2.30	31	57.6	18	3.1	14
群馬県	15.19	4	2.55	27	51.1	33	2.2	33
埼玉県	10.14	36	3.60	7	51.3	32	1.7	39
千葉県	11.05	24	2.58	26	53.0	28	2.2	33
東京都	9.86	38	3.16	14	49.5	35	2.9	19
神奈川県	8.23	46	3.93	3	46.5	43	2.6	24
新潟県	11.83	17	3.31	10	37.0	47	5.7	1
富山県	7.93	47	2.93	20	52.7	29	3.7	7
石川県	10.54	28	2.20	36	60.5	13	2.7	21
福井県	10.46	29	2.53	28	59.5	15	5.4	2
山梨県	11.37	21	2.24	34	63.9	7	2.6	24
長野県	10.38	31	2.61	25	49.1	36	3.4	12
岐阜県	9.95	37	3.04	16	48.2	40	3.2	13
静岡県	10.29	34	3.72	5	46.3	44	2.6	24
愛知県	8.29	44	4.38	1	43.8	46	4.0	6
三重県	8.47	43	2.49	29	60.2	14	3.0	15
滋賀県	8.75	40	3.60	7	53.4	26	1.9	38
京都府	8.75	40	3.62	6	47.5	42	3.0	15
大阪府	9.82	39	4.08	2	53.9	24	2.7	21
兵庫県	8.50	42	3.31	10	51.7	31	2.7	21
奈良県	10.44	30	3.01	17	52.7	29	3.6	9
和歌山県	11.41	20	2.36	30	48.4	39	2.4	28
鳥取県	8.24	45	3.89	4	57.3	19	4.9	3
島根県	10.30	33	2.85	22	59.1	16	4.8	4
岡山県	10.92	27	3.38	9	48.7	37	2.6	24
広島県	12.48	16	1.58	45	45.0	45	3.5	11
山口県	11.33	22	3.24	12	55.9	21	2.0	36
徳島県	13.66	10	2.25	33	58.8	17	3.6	9
香川県	11.56	19	1.65	44	49.7	34	2.8	20
愛媛県	11.68	18	2.00	40	48.7	37	1.4	45
高知県	13.04	13	2.99	18	55.8	22	1.5	43
福岡県	10.99	25	3.18	13	53.2	27	2.0	36
佐賀県	10.99	25	2.09	39	55.0	23	2.3	31
長崎県	10.38	31	2.94	19	61.0	12	2.1	35
熊本県	10.23	35	2.29	32	67.0	4	1.2	46
大分県	13.94	9	2.81	24	68.5	3	0.8	47
宮崎県	12.58	15	1.49	46	62.0	9	1.7	39
鹿児島県	13.41	12	2.83	23	63.0	8	1.7	39
沖縄県	11.12	23	1.75	43	78.2	1	1.7	39

資料出所 *1~4 「学校保健統計調査報告書」文部科学省

調査時点又は期間 調査周期
平成20年度 毎年

12歳の平均体重



資料：「学校保健統計調査報告書」文部科学省

肥満傾向児の出現率は、10歳が最も高い12.75%

「学校保健統計調査報告書」によると、平成20年度の肥満傾向児の出現率(12歳)は10.14%で、全国平均(10.93%)を下回りました。出現率を年齢別(5~17歳)にみると、6歳、7歳、10歳、16歳で全国平均を上回り、最も高かったのは10歳(12.75%)でした。

また、痩身傾向児の出現率は、最も高かった12歳(3.60%)をはじめ、6歳、8歳、9歳、10歳、12歳、13歳、15歳で全国平均(3.06%)を上回りました。

12歳の永久歯の1人当たり平均むし歯数、1.2本

むし歯の被患率(12歳)は51.3%で、全国平均(53.21%)を下回りました。被患率を年齢別(5~17歳)にみると、14歳を除く各年齢で全国平均を下回りました。また、12歳の永久歯の1人当たり平均むし歯数は、1.2本でした。

アトピー性皮膚炎の被患率(12歳)は1.7%で、全国平均(2.72%)より下回りました。被患率を年齢別にみると、最も高かったのは6歳(3.2%)でした。

肥満傾向児・痩身傾向児

性別、年齢別、身長別標準体重から求めた肥満度が20%以上の者を肥満傾向児、-20%以下の者を痩身傾向児という。

肥満度=(実測体重-身長別標準体重)÷身長別標準体重×100

~11月は「彩の国ふるさと学校給食月間」です~

最近の食環境の変化に伴い、子供たちの朝食欠食、孤食、偏食などの食生活の乱れが指摘されています。

県では、毎年11月を「彩の国ふるさと学校給食月間」とし、郷土食や地元産食材を取り入れた給食の提供などを通じて、地域と食への理解や関心を深める取組を実施しています。

平成20年度にふるさと学校給食月間を実施した、県内の市町村立小中学校(さいたま市を除く)の割合は、小学校では96.2%、中学校では90.5%でした。

資料：「学校健康教育必修」県教育局保健体育課HP



22 生活保護

単 位	*1 被保護実世帯数 (月平均)		*2 被保護実人員 (月平均)		*3 保護率 (人口千対)		*4 保護開始世帯数 (月平均)	
	世帯	順位	人	順位	%	順位	世帯	順位
	全 国	1 105 275		1 543 321		12.1		16 465
北海道	93 541	3	137 570	3	24.7	2	1 016	4
青森県	18 445	13	24 569	13	17.5	6	158	19
岩手県	8 033	34	11 294	34	8.3	28	94	33
宮城県	14 039	16	20 179	16	8.6	25	208	12
秋田県	9 277	31	12 636	31	11.3	17	89	34
山形県	4 164	42	5 255	42	4.4	41	51	42
福島県	11 093	25	15 192	25	7.3	30	119	27
茨城県	12 242	22	16 435	21	5.5	38	170	18
栃木県	10 034	28	13 772	28	6.8	33	144	21
群馬県	6 850	35	8 840	36	4.4	41	85	35
埼玉県	37 554	7	54 101	7	7.6	29	616	9
千葉県	35 652	8	51 104	9	8.4	27	639	7
東京都	151 840	2	201 173	2	15.8	9	2 529	2
神奈川県	76 854	4	107 149	4	12.1	14	1 490	3
新潟県	10 270	27	14 064	27	5.8	36	126	24
富山県	2 187	46	2 521	46	2.3	47	25	46
石川県	4 403	41	5 349	41	4.6	39	49	43
福井県	1 862	47	2 323	47	2.8	46	23	47
山梨県	2 914	45	3 617	45	4.1	43	38	45
長野県	5 795	37	7 293	38	3.3	44	80	36
岐阜県	5 442	38	6 877	39	3.3	44	100	32
静岡県	13 118	18	17 239	18	4.5	40	189	15
愛知県	33 120	10	43 934	10	6.0	35	655	6
三重県	9 643	30	13 259	29	7.1	32	124	25
滋賀県	5 404	39	8 048	37	5.8	36	70	39
京都府	33 958	9	51 152	8	19.4	4	476	10
大阪府	160 136	1	226 424	1	25.7	1	3 242	1
兵庫県	55 848	6	80 930	6	14.5	12	639	7
奈良県	10 863	26	15 972	24	11.3	17	124	25
和歌山県	9 183	32	12 000	33	11.8	16	111	30
鳥取県	3 636	43	5 077	43	8.5	26	55	40
島根県	3 395	44	4 462	44	6.1	34	44	44
岡山県	13 476	17	19 282	17	9.9	22	182	16
広島県	24 003	11	34 620	11	12.1	14	339	11
山口県	11 121	24	15 003	26	10.2	21	110	31
徳島県	8 679	33	12 017	32	15.0	11	77	37
香川県	6 543	36	9 447	35	9.4	23	71	38
愛媛県	12 475	21	16 114	22	11.1	20	130	23
高知県	12 602	19	17 051	19	21.8	3	145	20
福岡県	65 811	5	94 975	5	18.8	5	832	5
佐賀県	4 617	40	6 203	40	7.2	31	55	40
長崎県	16 471	14	23 803	14	16.4	8	174	17
熊本県	12 494	20	16 558	20	9.1	24	144	21
大分県	12 064	23	16 047	23	13.3	13	118	28
宮崎県	9 698	29	12 899	30	11.3	17	116	29
鹿児島県	18 695	12	26 215	12	15.2	10	202	13
沖縄県	15 732	15	23 279	15	17.0	7	195	14

資料出所

*1~4 「社会福祉行政業務報告(福祉行政報告例)」厚生労働省

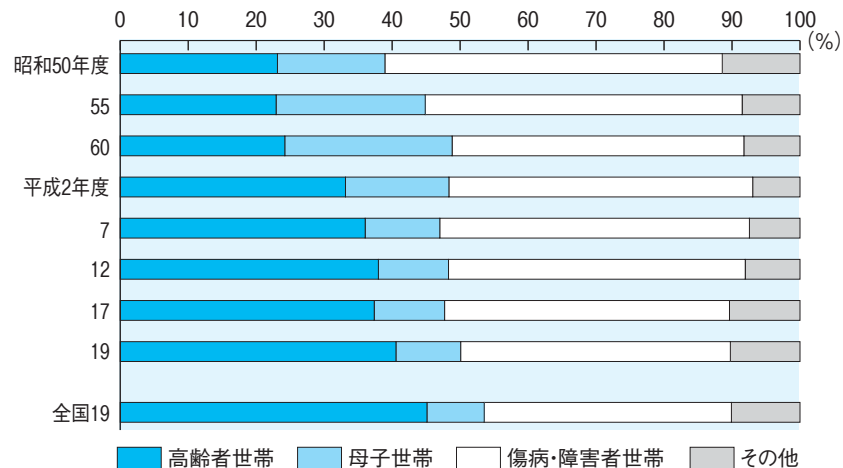
調査時点又は期間

平成19年度

調査周期

毎年

世帯類型別被保護世帯数構成比(各年度月平均)



資料:「埼玉県の生活保護」県社会福祉課HP

被保護世帯が平成5年から増加

「社会福祉行政業務報告(福祉行政報告例)」によると、平成19年度の被保護実世帯数(月平均)は前年度より1,331世帯増加し、37,554世帯でした。また、被保護実人員(月平均)は、1,245人増加し54,101人でした。

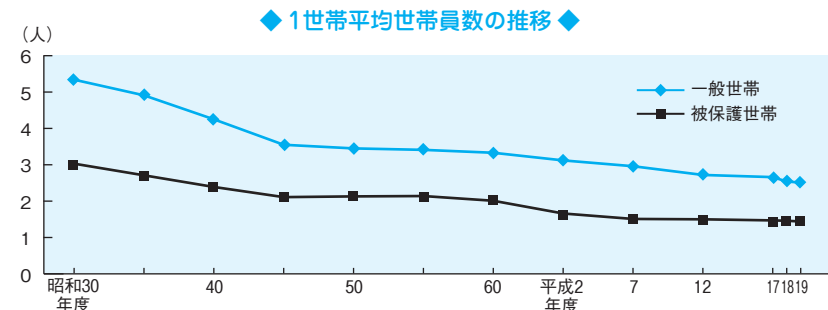
人口千人当たりの保護率は平成19年度は全国平均(12.1%)よりも低いものの前年度より0.1ポイント上昇し、7.6%でした。保護開始世帯数(月平均)は、前年度より18世帯減少し、616世帯でした。

全国に比べ高い母子世帯割合

「埼玉県の生活保護」によると、世帯類型別被保護世帯数(保護停止中を除く)は、全国に比べ母子世帯の割合が高く(埼玉県9.5%、全国8.4%)、高齢者世帯の割合が低く(埼玉県40.6%、全国45.1%)なっています。近年、全国的に高齢者世帯の割合が増加傾向にあります。

保護率

被保護実人員(月平均)÷平成19年10月1日現在推計人口(総務省統計局)×1,000



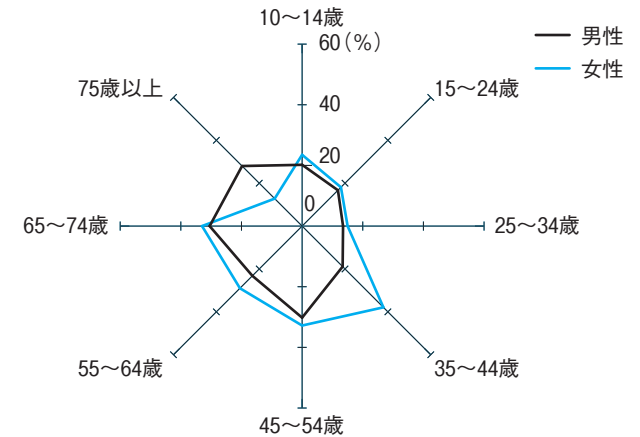
資料:「埼玉県の生活保護」県社会福祉課

23 たすけあい

年齢階級別ボランティア行動者率(平成18年)

単 位	*1 自主防犯 ボランティア団体数		*2 特定非営利活動促進法 に基づく認証法人数		*3 献血者数		*4 骨髄提供希望者 登録者数	
	団体	順位	法人	順位	人	順位	人	順位
全 国	40 538		38 405		5 077 238		335 052	
北海道	1 555	7	1 544	4	272 872	5	17 911	3
青森県	403	33	275	38	56 983	29	2 649	38
岩手県	372	35	330	31	53 746	30	3 074	28
宮城県	556	25	520	17	90 430	15	9 322	14
秋田県	346	36	210	45	48 881	33	2 869	34
山形県	451	29	332	30	38 947	40	3 903	23
福島県	394	34	509	19	89 356	16	11 383	10
茨城県	887	11	477	22	98 925	13	6 903	17
栃木県	1 339	9	435	25	80 497	20	4 816	19
群馬県	752	15	628	13	83 849	17	3 025	31
埼玉県	4 747	1	1 355	7	247 632	6	11 447	9
千葉県	1 859	6	1 453	5	230 012	7	11 195	11
東京都	3 785	2	6 358	1	575 308	1	49 304	1
神奈川県	2 450	3	2 411	3	305 185	3	16 542	5
新潟県	814	13	505	20	95 666	14	9 542	13
富山県	576	24	258	40	41 415	38	3 191	27
石川県	503	26	270	39	51 062	32	4 405	20
福井県	447	30	214	44	33 469	44	2 285	42
山梨県	288	40	293	34	35 007	43	2 292	41
長野県	686	18	774	12	79 229	21	3 615	24
岐阜県	713	16	553	15	73 653	22	4 057	22
静岡県	754	14	891	11	140 477	10	7 989	15
愛知県	1 989	5	1 254	9	289 750	4	18 359	2
三重県	485	27	500	21	58 730	27	4 145	21
滋賀県	198	45	453	24	45 026	35	2 335	40
京都府	591	22	945	10	107 410	12	12 989	7
大阪府	1 525	8	2 629	2	388 176	2	16 554	4
兵庫県	2 351	4	1 428	6	199 153	8	12 524	8
奈良県	663	19	322	32	51 582	31	2 272	43
和歌山県	173	47	294	33	42 209	37	2 681	37
鳥取県	194	46	177	47	24 138	47	1 878	44
島根県	340	37	210	45	24 871	46	2 795	36
岡山県	640	20	510	18	83 337	18	6 286	18
広島県	829	12	597	14	123 070	11	6 943	16
山口県	418	32	337	29	61 093	24	2 962	32
徳島県	230	42	245	41	30 827	45	1 546	47
香川県	233	41	228	43	41 254	39	1 811	46
愛媛県	479	28	290	36	58 880	26	3 057	29
高知県	224	43	237	42	35 371	42	1 850	45
福岡県	1 131	10	1 287	8	192 339	9	14 586	6
佐賀県	217	44	282	37	36 059	41	2 586	39
長崎県	440	31	401	27	60 645	25	3 281	25
熊本県	589	23	474	23	80 613	19	2 840	35
大分県	307	39	416	26	46 017	34	3 030	30
宮崎県	309	38	291	35	45 015	36	2 921	33
鹿児島県	710	17	531	16	70 380	23	3 268	26
沖縄県	596	21	394	28	58 692	28	9 834	12

資料出所 調査時点又は期間 調査周期
 *1 警察庁HP 平成20年12月31日 毎年
 *2 内閣府 NPO HP 平成21年9月30日 毎年
 *3 「血液事業の現状」日本赤十字社HP 平成20年 毎年
 *4 財骨髄移植推進財団 平成21年3月末 毎年



資料：「社会生活基本調査」総務省統計局

全国最多 自主防犯ボランティア団体数

自主防犯ボランティア団体は、自治会やPTAなどを主体として、自主的に防犯活動を行っている団体で、本県では「わがまち防犯隊」の愛称で呼んでいます。

警察庁によると、平成20年12月31日現在の自主防犯ボランティア団体数は4,747団体で、前年同期より357団体増加し、全国第1位でした。

内閣府によると、特定非営利活動促進法が定める要件を満たして法人格を取得したNPO法人数は、平成21年9月30日現在1,355法人で全国第7位でした。

献血の年代別割合は、30歳代がトップ

「血液事業の現状」によると、平成20年の献血者数は247,632人でした。このうち成分献血者数は82,046人、400ml献血者数は121,604人、200ml献血者数は43,982人でした。また、年代別に割合をみると30代が26.8%で最も多く、次いで40代が22.0%となっていますが、60代でも6.4%(15,759人)が献血をしています。

(財)骨髄移植推進財団の資料によると、平成21年3月末現在の骨髄提供希望者(ドナー)登録者数は、前年より985人増加して11,447人でした。

※表*2の全国計は、内閣府の認証法人数を含みます。

～みんなの尊い命を守る！AED～

AEDは、突然、心臓がけいれんをおこし心肺停止になった場合に、心臓に電気ショックを与えて心臓を正常に戻す器械です。県独自のAED設置情報提供システムで、県内にある近くのAEDを速やかに検索し、誰でも操作できます。システムが開始した平成19年8月1日現在2,649台だったAEDは、平成21年8月1日には、6,738台になりました。

県では、多くの人が集まる屋外イベント等でAEDを貸出するなど、突然の心肺停止から尊い命を守るためAEDの普及推進を図っています。

